

訪問看護をご存じですか？



日本の65歳以上の人口は年々増加傾向にあり、団塊の世代が75歳を超える2025年以降は医療や介護の需要が増加すると予想されています。このような状況下で近年注目を集めているのが「在宅医療」です。

「在宅医療」では、多職種が連携して利用者さんの情報を共有して進めていきます。連携する職種には、医師・歯科医師・薬剤師・看護師・リハビリの専門職(理学療法士、作業療法士、言語聴覚士)管理栄養士・ケアマネジャー・介護士などがいます。

『訪問看護』は、週に1回から3回程度の訪問が多く、利用者さんの体調変化の観察や、病気や症状から予測されることをわかりやすく説明したり、必要な処置をしたりと様々な役割があります。

「在宅医療」に欠かせない訪問看護師ですが、どんなことをしてくれるのかわからないといった市民の方の声を聞きます。

そこで今回、『訪問看護』の利用の仕方や役割についてわかりやすくお話をしてもらいます。



講師	訪問看護ステーション なでしこ 管理者 ヒグソン 弘美 氏
場所	藤沢市役所本庁舎 5階 5-1・2会議室
日時	令和6年7月7日(日) 10:00~11:30(受付9:30~)
定員	60名【事前申込制】※先着順



参加費
無料

参加申込み

6月28日(金)までに、電話またはFAXで
藤沢市医師会在宅医療支援センターへお申込みください。



電話：0466-41-9980

FAX：0466-41-9981

*お名前とお電話番号をお知らせください。